

STEP 5. セルの文字列を変更しましょう

セル「B3」の「パソコン」という文字を「エクセル」に変更しましょう。

1. セル「B3」を選択しましょう

1 セル「B3」をクリックします。

アクティブセルはファイルを保存したときの「B4」になっています。「B3」の文字を変更したいので、アクティブセルを「B3」に移動しましょう。

初めてのエクセル - Excel

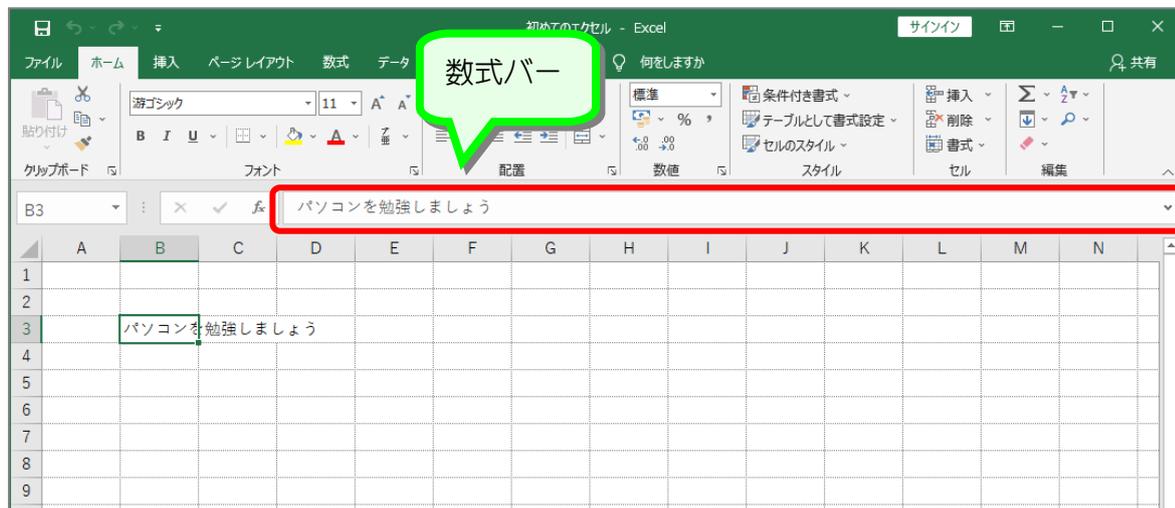
数式バーに「パソコンを勉強しましょう」と表示されました。

パソコンを勉強しましょう

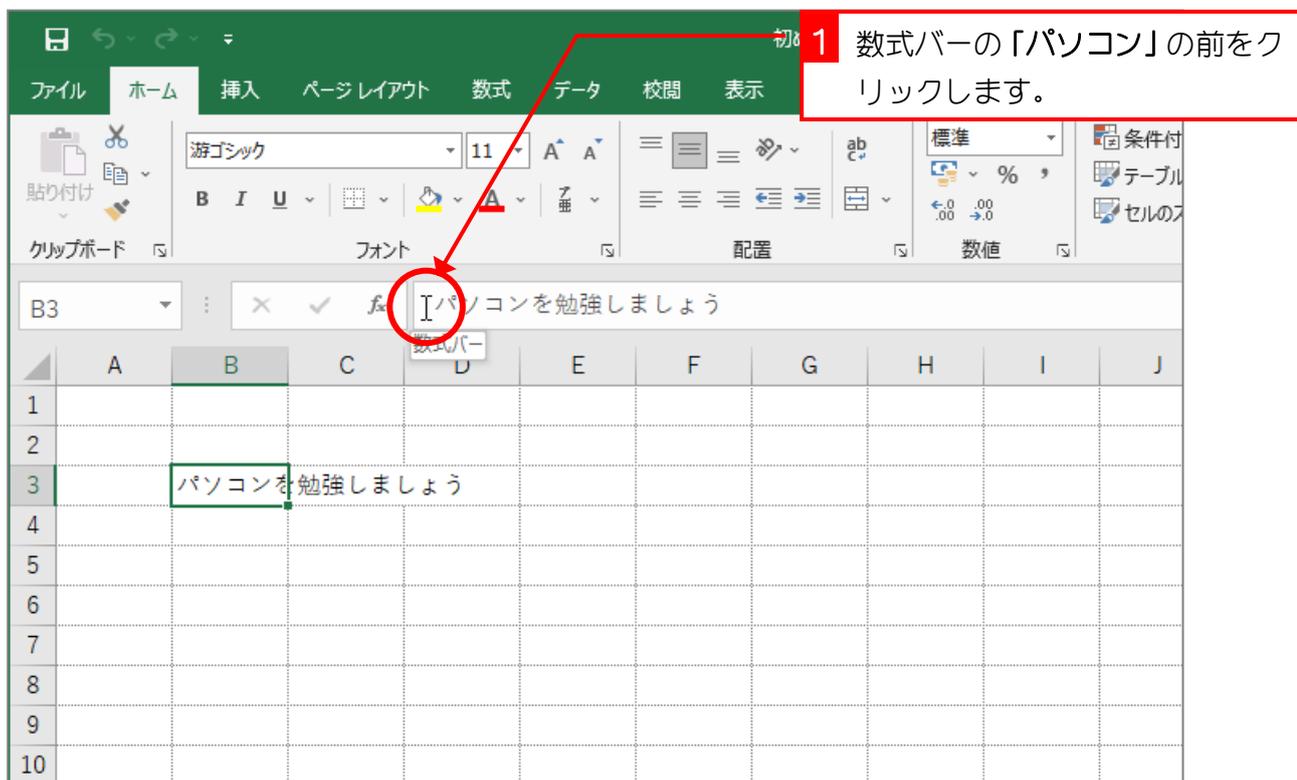
解説 数式バー

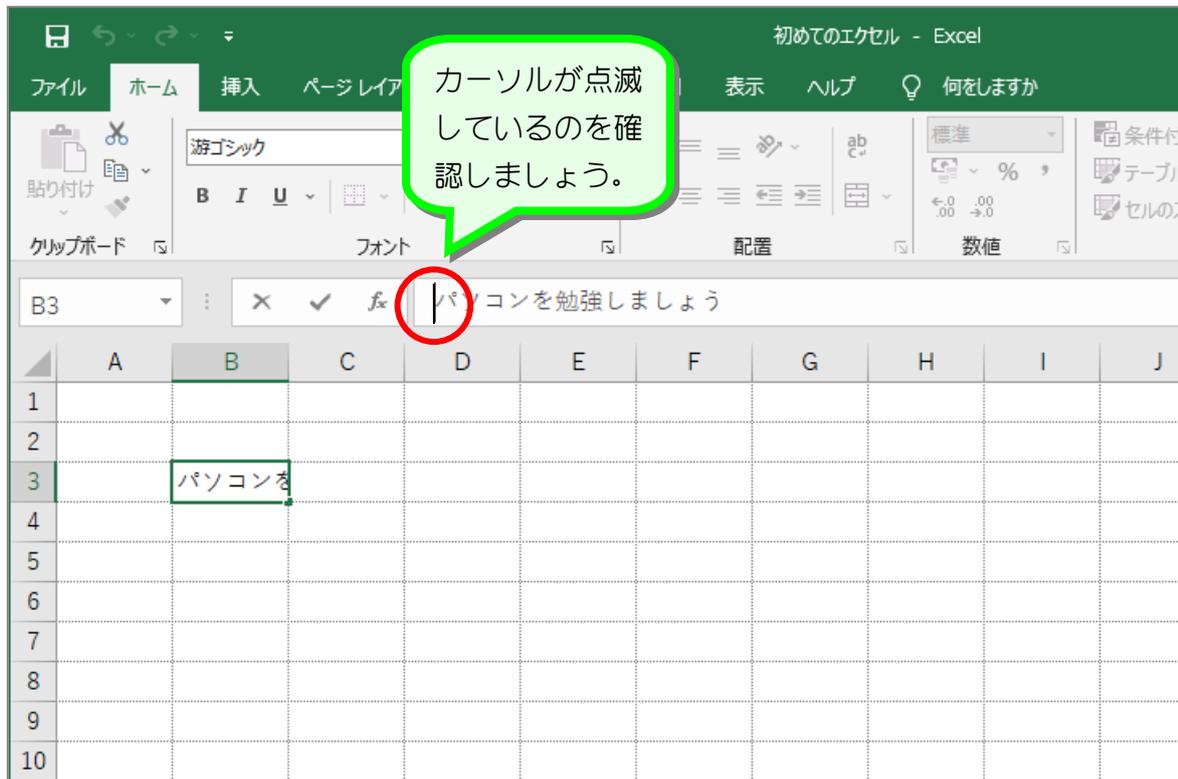
下の図の赤い部分を「数式バー」と言います。

「数式バー」にはセルの内容が表示され、セルに入りきらないような長い文字列も表示することができます。

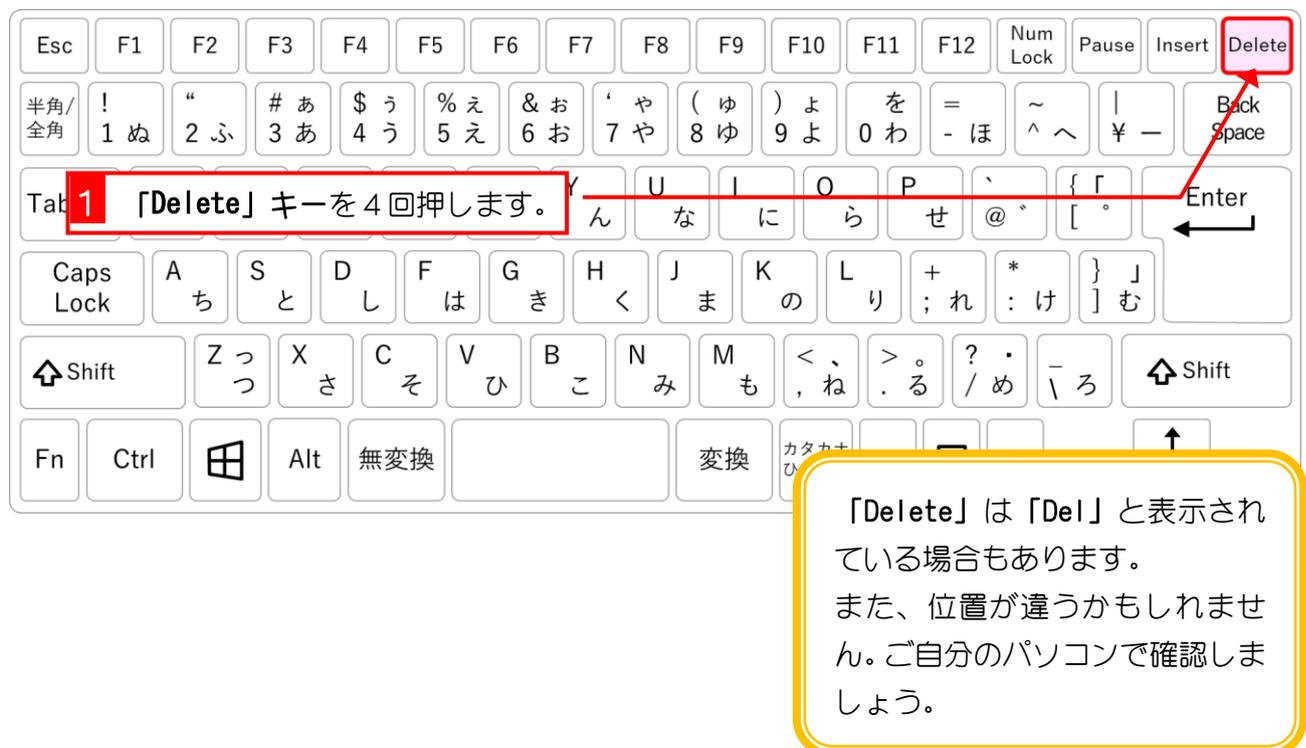


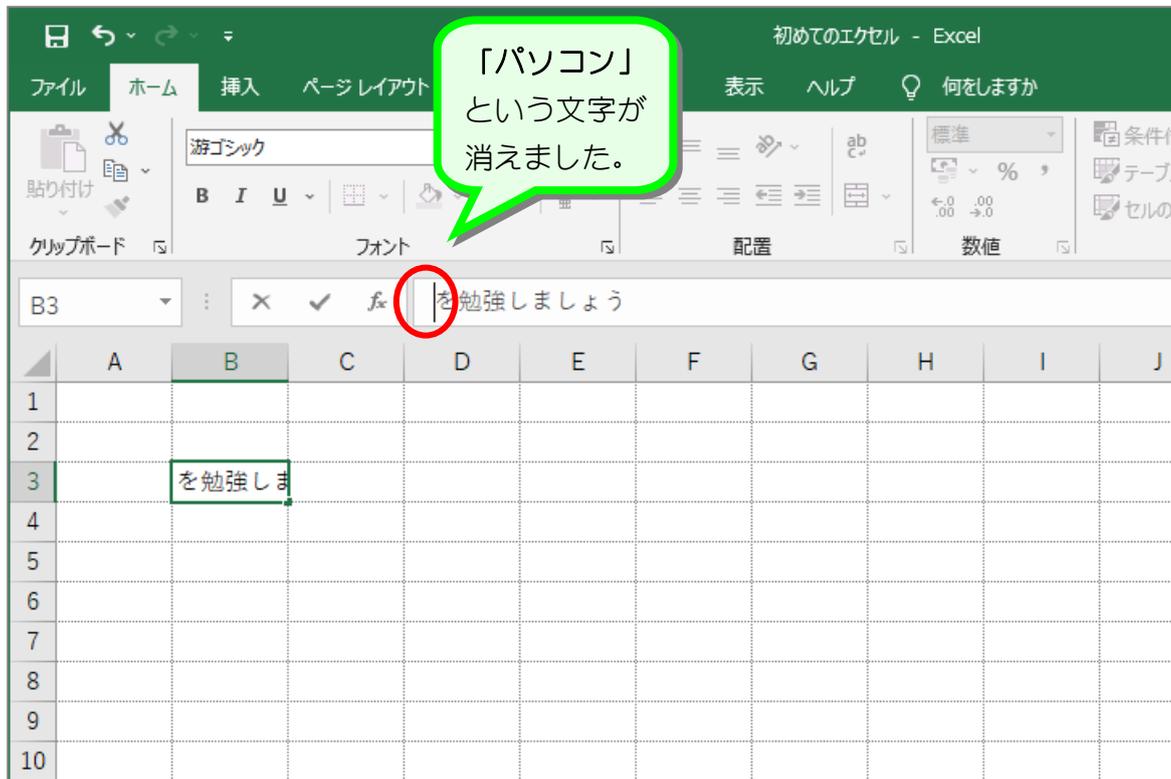
2. 「パソコン」を「エクセル」に変更しましょう



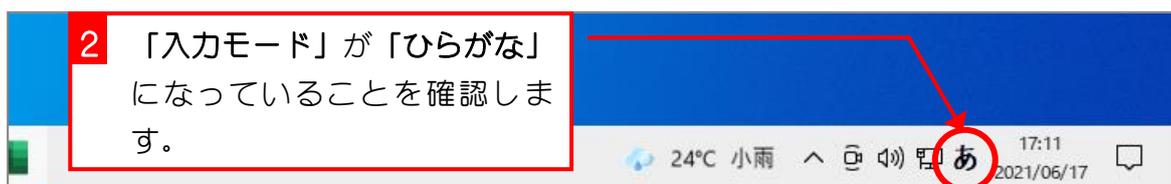


3. パソコンという文字を削除しましょう





4. 日本語入力をオンにしましょう



5. 「エクセル」と入力しましょう

1 「エクセル」と入力します。

入力した文字の下に線が表示されていない状態にしてください。

「エクセルを勉強しましょう」に変わりました。

セルの内容はまだ変更されていません。

2 「Enter」キーを押してセルへの入力を確定します。

文字は入力できましたが、セルへの入力がまだ確定していません。「Enter」キーを押してセルへの入力を確定しましょう。

セルへの入力が確定され、アクティブセルが「B4」に移動しました。

STEP 6. 「上書き保存」でファイルを保存しましょう

元のファイルに保存しなおす場合は「上書き保存」を使います。

1. 上書き保存しましょう

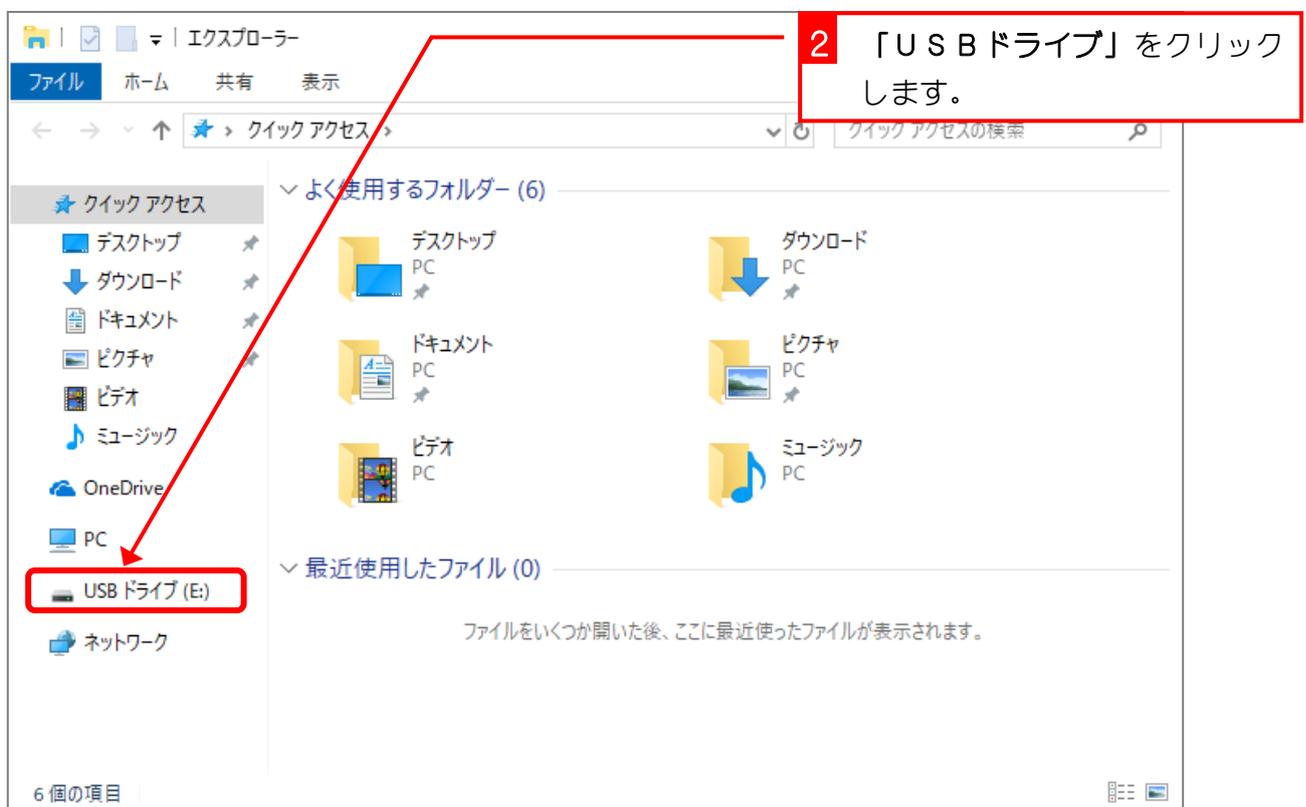
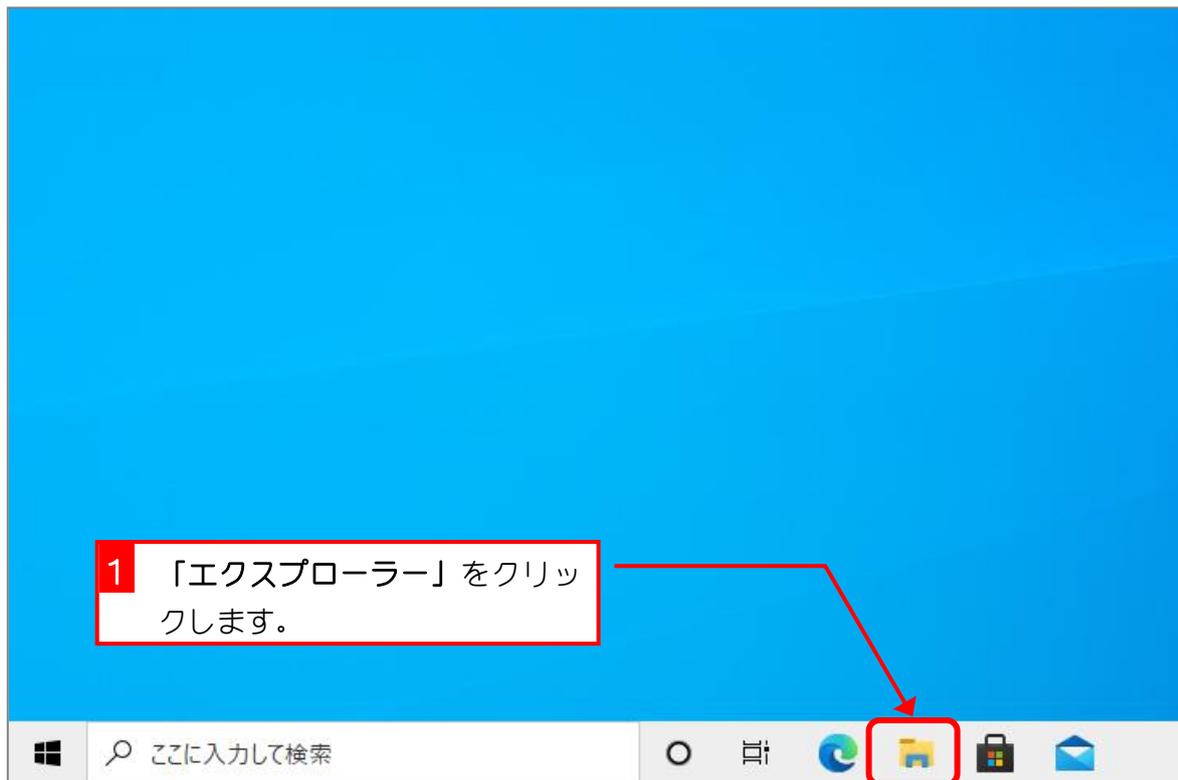
1 「上書き保存」をクリックします。

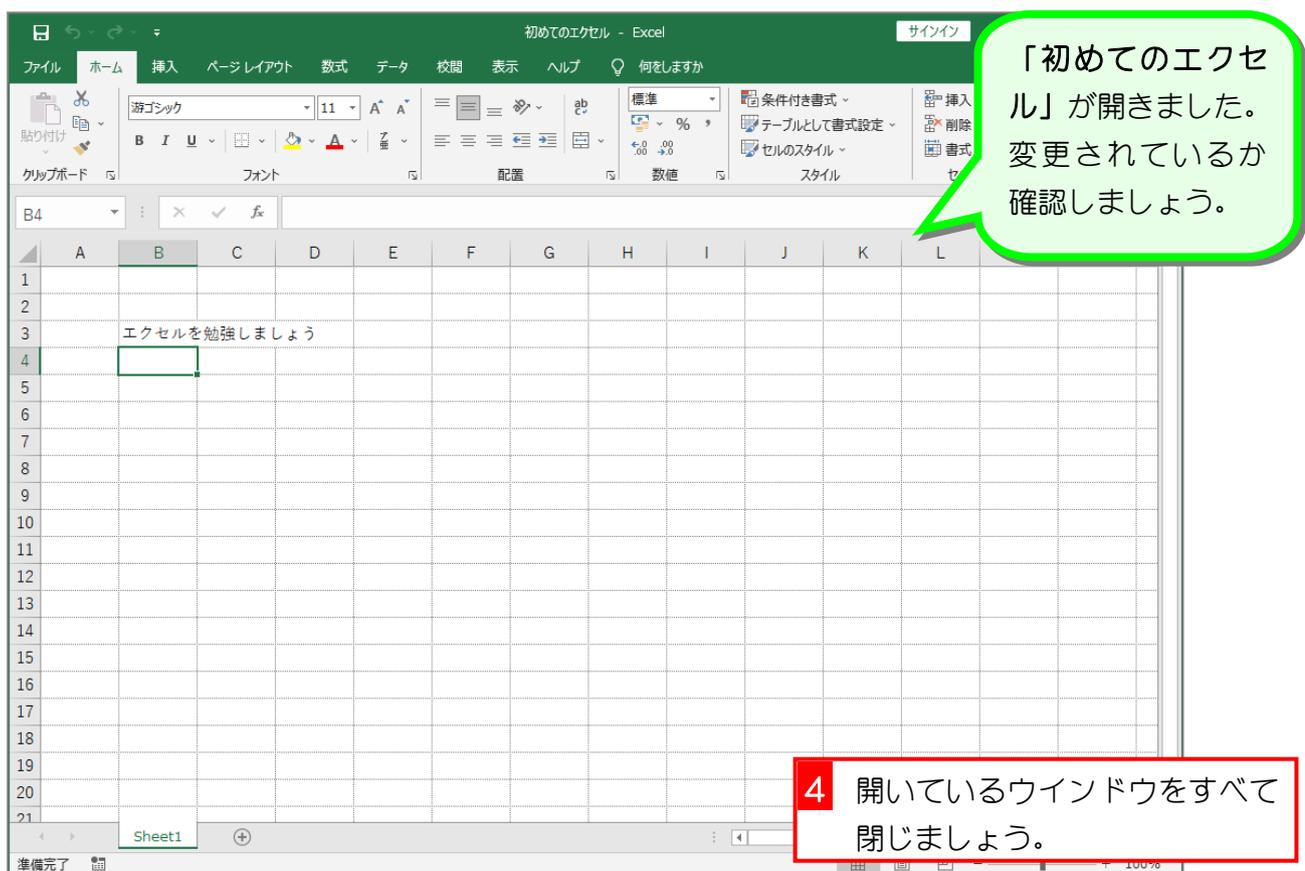
「上書き保存」は実行しても画面上はなにも変わりありません。うまく保存できなかったときだけエラーが表示されます。

2. ちゃんと保存できたか確認しましょう

1 「閉じる」をクリックします。

3. USBメモリから「初めてのエクセル」を開きましょう





練習問題

- Excel（エクセル）を起動し、空白のブックを開きましょう。
- セル「B2」に「さあ エクセルを勉強しましょう」と入力しましょう。

	A	B	C	D	E
1					
2		さあ エクセルを勉強しましょう			
3					
4					

- USBメモリに「エクセルの練習」という名前で保存しましょう。
- エクセルを閉じましょう。
- エクセルを起動し、USBメモリに保存した「エクセルの練習」を開きましょう。
- セルB2の文書を次のように変更して、上書き保存しましょう。

	A	B	C	D	E
1					
2		これから エクセルを勉強しましょう			
3					
4					

- エクセルを閉じましょう。
- エクスプローラーを開きUSBメモリに保存した「エクセルの練習」を開きましょう。
- 開いているウィンドウを全て閉じましょう。

第2章 データの入力と編集

STEP 1. 日本語の入力

1 エクセルを起動して空白のブックを開きましょう。

1. 日本語入力をオンにしましょう

Excel を立ち上げてすぐの時は日本語入力がオフになっています。日本語を入力するために日本語入力システムをオンにしましょう。



2 「入力モード」が「ひらがな」になっていることを確認します。

